7												T		※種		兄	}I]		*	整耳	<b>番</b>	号							
)				<b></b>										(受約	合者番号)														
	支 払	ŀ	主 主																	(個	人番号)								
	を受 け		ェ 沂																		戦名)	(+)							
	る 者	Г.	ול												氏	(29%	.,,												
						.1							4/	与記	坦北	た『仝	後の会	姷		名				I					
	種			別 支						金		額円		与所得控除後の金額 調 整 控 除 後) 			円		<b>}</b> 控防	の額の	の額の合計額 月 内			泉	徴	収 1	双 税 額   円		
																											_		
	(源泉)				配偶者(特別										象 扶 養 親 者 を 除 。					(	16歳未満 扶養親族					者の数 を除く。 )		非居住者である	
	有		````	老人	, ,				特   円 人		定		老 内		人人		その/ E人 人			/// 1		数 特 人 内				の他   親族の数     人   人			
	内	礻	L:会(	呆険料	)金客	金額円			生命			針の丼	空除額		円		地震保険		食料の	幹の控除額			住宅借		金等特	別控除	の額円		
																1 3						円						1 3	
	(	循	要	)																									
(市区町村提出	<b>+</b> A / P	险	新生命				円			旧生命				円	Λ≇		医療		円		国人年金	1		円	10 /E	人年金		円	
	生命保険 料の金額 の内訳			利生印 保険料 の金額					保険料 の金額							保険の金	料			停	R険料 O金額				保隆	スキェ 険料の 金額			
	住宅借入 金等特別 控除の額			住宅借入金等特別控除						居住開始年		年				月	目		昔入金 引控除			住宅借入金 等年末残高					F		
				適用数住宅借入金			円			月日(1回目)		年				月	目	区分(1回目)				(1]	(1回目) 住宅借入金					円	
	の内記	沢	等	等特別控除 可能額			居住開始年月日(2回目)						,			等特別	別控除(2回目)			等年末残高 (2回目)		高							
	(源泉・	特		リガナ)							区							円		年金保険 多の金額			H		期損害 料の金額		円		
	別) 控除対	象	E	氏名										偶者の 計所得						1-76		円	正名	所得金額		円			
	配偶	百	個ノ	人番号																基礎	基礎控除の額				調整控除額				
	控除対象扶養親族	2		フリガナ) ゴ. <i>ね</i>							区八					(フリガナ)					—————————————————————————————————————					降の控除対象 族の個人番号			
			-	氏名						分				1	氏名						Ħ		1/		医り回り	く併り			
				人番号						Ц	-		16 歳	-		個人都								Щ					
			F	氏名 <sub>人番号</sub>						区分	T	未満		2	氏名						· 区 分								
			個。				ШТ		П	1		の		ľ	個人都	<b>等号</b>													
				フリガナ)							区	ļ	扶養:	ŀ			(フリガナ)			<u> </u>		区	<u> </u>	+	5人目以降の		016歳未満		
		3	E	氏名								分		親族		3	氏名	3					分			の扶養親			
			個	固人番号													個人都	<b>等号</b>											
		4	-	アリガナ)								区分					(フリガ 氏名						区分						
			-	固人番号			П	7.7	T			4	個人都		П														
	未成	外	死	災 乙 本人が障害者					<u> </u>	勤労	h i	<b>/</b> -				就・	退職	<u>                                     </u>		受 総		者 2		生 年 月					
	年者	国人	> m	艮 章 1		特別	1		婦	V	9	学生	学	/   持	說!	膱	退職	年	月	目		ਹ	记号			年	月	日	
													$\rceil/$					6											
田用)	支	個	人番· 法人	号又は 番号			$\dagger$		П		П		+		(7	台前	吉で記	載して	こくだ	さい。	)							1	
·	払	住	所 () 又は所	舌所)	Γ	·I_		ļ																					
	者	比	名又	は名称																	(電話	舌)							

## 注意事項

- ①住所は本人の令和7年1月1日時点の住所地をお確かめのうえ、記入してください。
- ②前職分(前の会社の給与支払額)を含んで年末調整 した場合は、前職等の会社名、給与支払金額、社会保 険料金額及び源泉徴収税額を摘要欄に必ず記入してく ださい。
- ③提出後に内容の変更や提出漏れがあった場合は、それぞれ摘要欄に「訂正分」や「追加分」と明記して、 再提出してください。
- ④eLTAX等を利用して提出される場合は、紙媒体の総括表・個人明細書の提出は不要です。
- ⑤個人別明細書は受給者1人につき各1枚提出してください。
- ⑥摘要欄に所得税の定額減税控除済額、控除しきれなかった額を記載してください。
- (例:「源泉徴収時所得税減税控除済額30,000円、控除外額0円」)

また、非控除対象配偶者(納税義務者本人の合計所得金額が1,000万円超で、かつ、配偶者の合計所得金額が48万円以下の者)分を年調減税額の計算に含めた場合には、上記に加えて「非控除対象配偶者減税有」と記載してください。なお、摘要欄への記載に当たっては、定額減税に関する事項を最初に記載するなど、書ききれないことがないよう留意してください。